



2011年4月4日

各 位

会 社 名 株式会社日本製紙グループ本社
代 表 者 名 代表取締役社長 芳賀 義雄
コード番号 3893(東証・大証・名証 一部)
問合わせ先 広報室長 吉野 幸治
電話 03-6665-1016

日本製紙 勿来工場の操業再開について

このたびの東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当社グループの主要子会社である日本製紙株式会社(社長:芳賀 義雄)は、東日本大震災により被災し、操業を全停止している工場のうち、勿来工場(福島県いわき市)の一部設備について操業を再開できる見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 勿来工場の復旧

勿来工場における人的被害はなく、従業員210名全員の無事が確認されております。同工場の設備関係につきましては、工場構内に津波の影響はほとんどなく、また、主要設備である塗工機には地震による大きな被害はありませんでした。しかし、地震によりバイオマスボイラーが損傷し、稼働を停止しております。

このたび、バイオマスボイラーの復旧に先駆けてディーゼル発電機で発電を行えるようにし、試運転を経て、4月5日より感熱紙専用塗工機1台を再稼働いたします。同工場の残る3台の塗工機につきましても、4月中旬を目処に順次操業を再開する予定です。なお、資材調達困難等の要因により操業に支障を来す可能性もあります。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

2. 操業を全停止している他2工場の状況

日本製紙 石巻工場(宮城県石巻市)

- ・引き続き操業は全停止しております。
- ・現在は、津波により工場構内に堆積した土砂や瓦礫、散乱した資材等の除去を進めております。
- ・各抄紙機本体にはほとんど被害はありませんでしたが、建屋1階部分にある電気設備等は津波の浸水を受けており、今後、整備・復旧に努めてまいります。

日本製紙 岩沼工場(宮城県岩沼市)

- ・引き続き操業は全停止しております。
- ・被害を受けていない在庫製品の出荷を進めております。
- ・早期にボイラーを再稼働させ、地震による被害が比較的小さい一部の抄紙機から生産の再開を目指します。

3．業績への影響

このたびの東日本大震災による当社業績への影響につきましては、現在算定中です。当社業績への重大な影響が見込まれる場合には速やかに開示いたします。

以 上